



関中学校だより

第12号 平成27年3月18日
ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

有終の美を飾る

校長 勝亦章行



PTA「季節の風物詩」

「有終」とは、「物事の最後をまっとうすること」 この「有終」という言葉は、中国の詩経（中国最古の詩集）の中にある次の言葉に由来します。その言葉とは・・・

『初め有らざるなし 克（よ）く終わり有る 鮮（すくな）し』

この言葉の意味は、物事を行う上で、初めはだれでも計画を立てて一生懸命にやるが、それを最後までやり遂げる者は少ない。という意味です。最後までやり遂げることは難しいことです。

この詩経の中の言葉の「終わり有る」から「有終」という言葉となりました。「有終の美」の「美」とは、物事を最後までやり遂げることに、その価値に対して美（美しさ）を感じたのでしょうか。

さて、この平成26年度もあと僅かです。3月20日は、第40回卒業証書授与式が挙行されます。修了式は、3月25日です。まさしく、有終の美を飾る時となりました。

三年生の皆さん、小学校6年間、中学校3年間 計9年間の義務教育が終わります。君たちは、この関中学校で学び、成長し、母校である関中学校を巣立っていきます。一人一人の前途を祝すとともに、輝く未来に幸多きことを願っています。卒業おめでとうございます。

保護者の皆さま、地域の皆さま、この1年間の関中学校に対するご支援、ご協力に対して心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

★学習発表会 1年間の学習面の成果の発表の場（3月7日 土曜日）

関中学校では、秋の文化祭はありませんが、年度最後の3月に学習発表会を開催しています。1年間の学習面の成果を発表する場です。舞台部門と展示部門があり、特に、展示部門では、生徒一人一人の力作が展示されます。保護者、地域、来賓の方、553人の方が来校していただきました。感謝します。

展 示 発 表	舞 台 発 表
1年総合（練馬学習個人壁新聞）2年英語（夏休みの絵日記） 2年総合（職場体験、東京学習新聞）・3年総合（修学旅行） 1年理科（理科新聞）・2年理科（夏休みの課題） 2年社会（都道府県調べ新聞）・3年社会（新聞切り抜き） 家庭科部（浴衣、刺繍、手芸作品、レポート等） 1年国語（2年生への決意）・2年国語（作品提示） 3年国語（俳句） 科学部（レポート）・書道部（毛筆作品）・華道部（生け花） 文化図書ボランティア部（絵皿、和綴じ本）・全学年技術（木材加工、ラジオ、キーホルダー） PTA（お茶と琴、子どもたちの普段の様子の写真、教養委員会、学校図書館ボランティア） 全学年美術（自画像、練馬めぐり色紙、木彫額、アートクロック、木彫鏡、仏像スクラッチ、修学旅行色紙） 全学年家庭（お弁当レポート、バック、幼児が喜ぶ布絵本、おやつレポート、おもちゃレポート）	(1) オーストラリア海外派遣報告 (2) 演劇部「白雪姫から欲望の渦巻く場所」 (3) 関中学校の一年間（スライド） (4) ギター部演奏 (5) 3年有志合唱 (6) ウインドアンサンブル部演奏



オーストラリア海外派遣報告



オーストラリア海外派遣報告



演劇部「白雪姫から欲望の渦巻く場所」



ギター部の演奏



3年有志による合唱



ウインドアンサンブル部の演奏



PTAによる部活動を紹介する写真パネル



3年修学旅行



美術科の生徒作品（自画像、木彫額）



家庭科の生徒作品（布絵本）

★関町北小学校でウインドアンサンブル部が演奏会（3月9日）

学習発表会の代休の日であった3月9日（月）に、本校のウインドアンサンブル部が、関町北小学校に出向き演奏会を開きました。小学生も大変楽しんでいました。小中連携の活動として実施しています。演奏した曲は、「炎と森のカーニバル」「となりのトトロ」「風になる」「ようかい体操第一」「アナと雪の女王メドレー」でした。



関町北小学校体育館で演奏するウインドアンサンブル部



小学生も曲に合わせて「ようかい体操第一」

★3年校外学習（横浜・八景島シーパラダイス 3月13日）

3年生校外学習が、よい天気の中、八景島シーパラダイスで行われました。シーパラダイスは、水族館あり、様々な施設があり、3年生にとっては、楽しい校外学習となりました。

★練馬区学校連絡メール「すぐメール」について

今年度の「すぐメール」は、3月末日で終了します。来年度は、全家庭、「すぐメール」を再登録していただくこととなります。4月になりましたら、改めてご連絡します。よろしくお願ひします。

★今年度の小中一貫教育研究について

関町北小学校・石神井台小学校・関中学校の三校は、平成26・27年度小中一貫教育研究グループに練馬区教育委員会から指定され、研究を行っています。今年度の研究について概要を報告します。

1 研究主題 「中1ギャップの解消を図るための小中一貫教育の工夫」

2 主題設定の理由

小・中学校における教育活動には、授業形態や指導方法などの大きな違いがあり、新しい環境に慣れずに不応適を起こしてしまう生徒の問題（中1ギャップ）が指摘されています。そこで、小中一貫教育の円滑な接続を図り、中1ギャップの解消を図るための方法を探るために、本研究の主題としました。

3 三分科会を設定し、研究を進める。

- (1) 教科分科会 <国語部会、算数・数学部会、外国語活動・英語部会>
小学校と中学校の学習指導上の課題や指導法について情報交換し、連携を深める。
- (2) 交流分科会 小学校と中学校の諸活動における交流を中心に情報交換し、連携のあり方について協議する。
- (3) スタンダード分科会 小学校と中学校の「授業や生活のきまり」を中心に情報交換し、連携を深める。

4 研究の実践

実施日	内 容
平成26年 4月 2日(水)	第7回小中一貫教育連絡会(関中学校) 平成26・27年度小中一貫教育研究グループ研究計画書、具体的な活動、第2回校区別協議会の持ち方の検討
4月18日(金)	小中一貫教育研究グループ連絡会
6月 9日(月)	小中一貫教育研究グループ連絡会
6月12日(木)	第1回中学校区別教職員研究協議会(関中学校) ①授業参観 ②分科会(新中1分科会、教科分科会〔国語、算数・数学、外国語活動・英語〕、交流分科会、スタンダード分科会)
6月25～26日	中学2年生による石神井台小学校での職場体験
6月30日(月)	小中連携推進委員(連携クリエイター)研修会
7月24日(木)	小中一貫教育分科会(石神井台小学校) 教科〔国語、算数・数学、外国語活動・英語〕、交流、スタンダード
8月 1日(金)	小中連携推進委員(連携クリエイター)研修会
8月25日(月)	小中一貫教育国語分科会(石神井台小学校)
8月27日(水)	小中一貫教育交流分科会(石神井台小学校)
8月29日(金)	小中一貫教育外国語活動・英語分科会(石神井台小学校)
10月 1日(水)	第8回小中一貫教育連絡会(関中学校) 全体会・分科会 これまでの研究の振り返り、第2回校区別協議会へ向けての検討
10月16日(木)	関町北小学校2年生6名が関中学校へ「まち探検訪問」
11月 4日(火)	小中一貫教育研究グループ連絡会
11月18日(火)	第1回中学校区別教職員研究協議会(石神井台小学校) ①授業研究参観 ②分科会による協議会
12月 2日(火)	石神井台小学校6年生の関中学校訪問
12月16～19日	関中学校・石神井台小学校の合同あいさつ運動
12月18日(木)	関町北小学校研究発表会〔共に学び、共に伸びる子の育成 ―読む力を育てることを通して―〕への参加
1月23日(金)	小中一貫教育フォーラムへの参加(練馬区文化センター)

★来年度(平成27年度)は、グループ研究2年目として、研究を更に深めていきます。